

まちなか ポップアップ&ゴーDX 社会実験 概要について

小諸市 建設水道部 都市計画課

注) DXは、デジタルトランスフォーメーションを示します。

1 小諸駅周辺の来訪者インタビュー（UR都市機構による調査）



実施日 R 3年 9月20日、11月7日、11月13日

回答者 延べ462名

まちなか社会実験（スマートカート、フォトコモロ）による回遊性や認知度への影響・効果を確認するため、小諸駅、懐古園、相生町において、来訪者インタビューを実施（報告書はとりまとめ中）

▶▶▶ 回遊の動機として挙げられたこと



スマートカートeggの利用者

- カートに乗っている人が楽しそうなので、乗ってみたかった。
- 以前、カートが走っているところを見かけて、ずっと気になっていた。

浅間国際フォトフェスティバル フォトコモロの観覧者

- （作品を見にいく人がいて）気になって、自分も見に行ってみた。
- SNSの投稿を見かけ、興味が出たので、来てみた。



▶▶▶ “コト”と“モノ”の情報認知が広がると、
まちなかの回遊性が向上し、滞留が促進される。

2 まちなかポップアップ&ゴーDX社会実験とは

“コト”と“モノ”の情報認知を広げるため、効率的かつ効果的な伝達方法を都市計画的な観点から試行し、効果を検証すること

ポップアップ

公共空間を活用した情報の伝達により、人の目に留まるような情報が前面に飛び出す仕掛け

ゴー

公共交通を活用した誘引により、来訪と回遊を促す仕掛け

DX

情報通信技術の活用により、社会実験の効果を高め、効果検証の効率化を図る。

「まちなかポップアップ&ゴーDX社会実験」により、市内外で情報認知を広げ、“ヒト”と、小諸の“コト”と“モノ”とを結びつける。

①小諸駅周辺の公共空間の活用



市民や観光客など多様な“ヒト”が行き交う、小諸駅前広場、懐古園、こもテラス等の公共空間で、立ちどまって情報に触れ、更には情報を持って帰ってもらい、まちなかの回遊につなげてもらう。

②しなの鉄道の活用



小諸市近隣のしなの鉄道の駅で、小諸の“コト”と“モノ”やその経路を認識してもらい、小諸への来訪や回遊につなげてもらう。

3 まちなかポップアップ&ゴーDX社会実験の概要

①屋外デジタルサイネージでの情報提供

- 小諸駅前広場、懐古園、こもテラス等に屋外デジタルサイネージを設置
- 屋外サイネージにて“コト”と“モノ”の情報を映像で提供
- 情報コンテンツは観光系と生活系の双方とする。



②デジタルサイネージと連携したポータルサイトの開設

- デジタルサイネージで提供するコンテンツの詳細情報を、QRコードの読み取りにより、スマートフォン等の個人の情報端末へ提供
- 詳細情報をまとめたポータルサイトを開設し、経路案内機能も付加する。



③ポータルサイト上での電子切符の発券

- ポータルサイトの経路案内機能に、しなの鉄道の電子切符（区間限定の周遊チケット）と市内巡回線（運行計画）の回遊チケットの決済機能、時刻表案内や交通の位置情報を付加
- ポータルサイトをしなの鉄道の駅・車内・公式HPで案内



④情報通信技術を活用した人流解析とアンケートによる効果検証

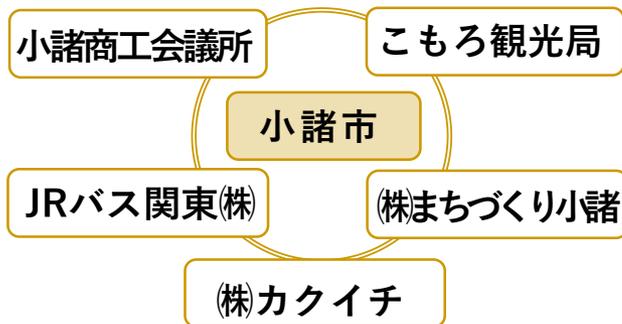
- 小諸駅前広場付近に人流調査用カメラを設置し、デジタルサイネージ付近の滞留率や昼夜・曜日による人流の変化をリアルタイムで映像解析
- ポータルサイトの開設にSNSアプリを活用し、SNSアプリのメッセージ機能によりアンケートを実施



4 社会実験の進め方

1 連絡・協力・調整

事業構想プロジェクト研究会交通チーム



連絡・協力・調整を行う場
(プラットフォーム)の組成
とプラットフォームへのDX導入

広域的視点からの都市づくりのサポート



2 実行組織



連絡・協力・調整組織のうち、社会実験の実務を担う団体・事業者、DX導入にノウハウを有する事業者を加え、連携協定の締結により、互いの役割分担を明確にした、実行組織を組成する。

3 スケジュール

社会実験の実施時期は令和4年2月を目途とする。

令和4年度の社会実験の計画は、令和4年3月までにとりまとめる。

5 サイネージ・ポータルサイトのイメージ 例) 高原の湯けむりライン



地図は共通



サイネージでのコンテンツ紹介

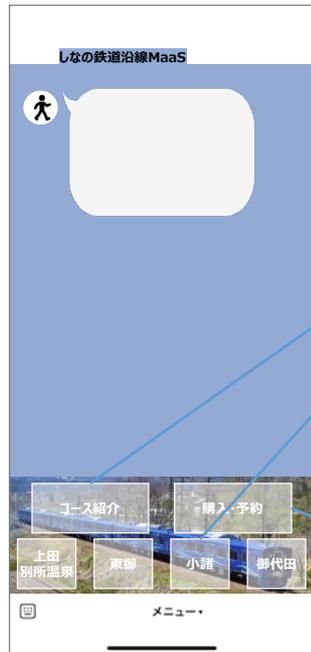


個人端末での詳細情報提供



個人端末への提供はQRコード読み取り

6 LINEミニアプリのイメージ



トークルーム

トークルーム (メッセージ)

- はじめまして
- お知らせ
- おすすめ/リアクション
- リマインド
- Thank you

トークルーム (ボトムメニュー)

- コース紹介
- 購入・予約

閉じる
(トークルームに戻る)

2022年春バージョンは
小諸エリアのみ



コース紹介 (エリアトップ)

コース紹介

- エリアの紹介
- エリアで用意されているコースの紹介
- コースの申込 (チケットの購入)

スポット (一覧、詳細)

- エリアの観光スポットや施設・店舗などの (静的な) 情報の表示
- 詳細情報から地図で場所の確認、特典使用、チケットの購入や予約に遷移

イベント (一覧、詳細)

- エリアで開催されるイベントの (動的な) 情報の表示
- 詳細情報から地図で場所の確認、特典使用、チケットの購入や予約に遷移

地図・経路検索

- エリア内の交通の運行状況の表示 (モビロケ)
- スポットやイベントの場所を地図上に表示
- スポットやイベントの場所への経路検索 → 経路詳細に遷移

チケット購入

- コースの内容確認
- チケットの購入 (ポイント支払)

購入・予約

- ポイント情報の表示
- 購入済みチケット情報の表示
- 購入済みチケットの提示
- 店舗・施設の予約申込
- 店舗・施設の予約状況の表示

7 LINEミニアプリのイメージ2



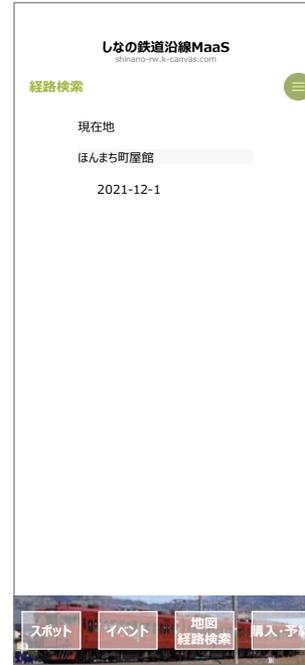
モビロケ

バス・カートの運行路線および
運行中の車両位置を地図上
に表示



モビロケ (経路検索)

現在地もしくは小諸駅からス
ポットなどまでの経路検索の
結果を地図上に表示



経路検索



経路検索 (詳細)



参考資料 まちなか社会実験

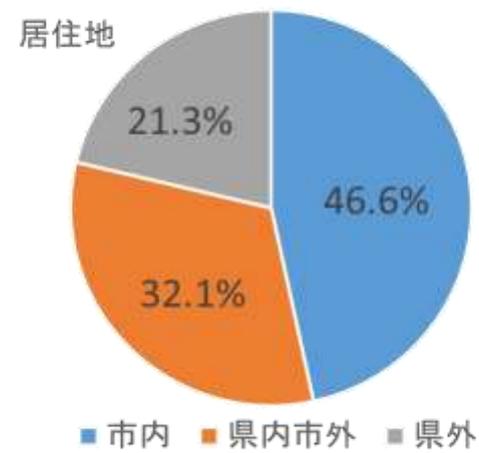
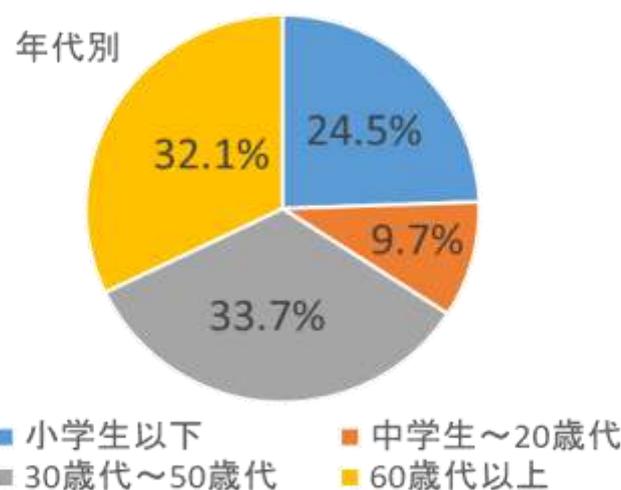
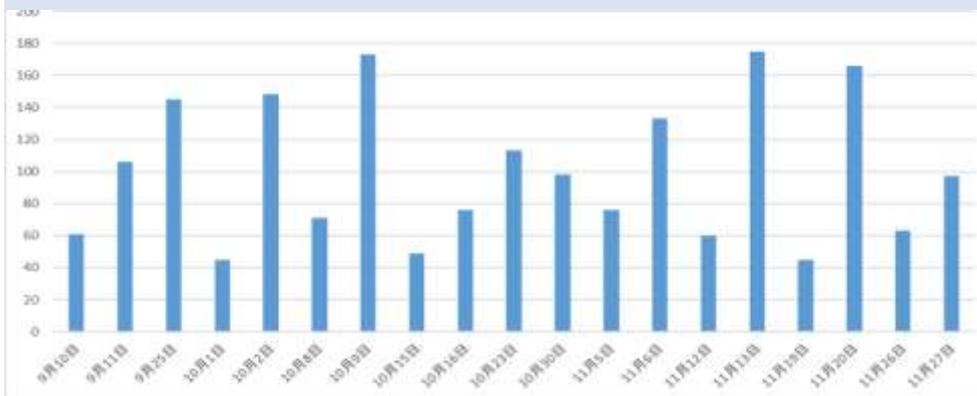
スマートカートegg試験運行
運行状況速報
令和3年12月13日版

【参考1】スマートカート「egg」試験運行 速報データ



期間	令和3年9月10日から11月27日までの金曜と土曜
時間	午前11時から午後5時まで
車両	3輪電動カート3台
コース	小諸駅周辺1周3.5km
利用	専用乗車チケットもしくはウェブ上での利用登録

運行日数：19日 延べ利用者数 1,900人
 曜日別平均利用者数 金曜日：59名 土曜日：130名



【参考2】スマートカート「egg」試験運行 提供サービス



①ウェブ上でカートの位置をリアルタイムで表示



②ルート上の店舗情報表示と利用特典サービス



③イベントとカート呼び出しサービスの連携



④スポンサーステッカーサービス 全19件

